

2024年3月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2024年4月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4-3月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	119.2%	117.8%
三越日本橋本店 店頭	116.8%	111.5%
三越銀座店	125.8%	135.6%
伊勢丹立川店	99.4%	106.5%
伊勢丹浦和店	100.2%	103.8%

	前年比	4-3月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	117.3%	117.3%

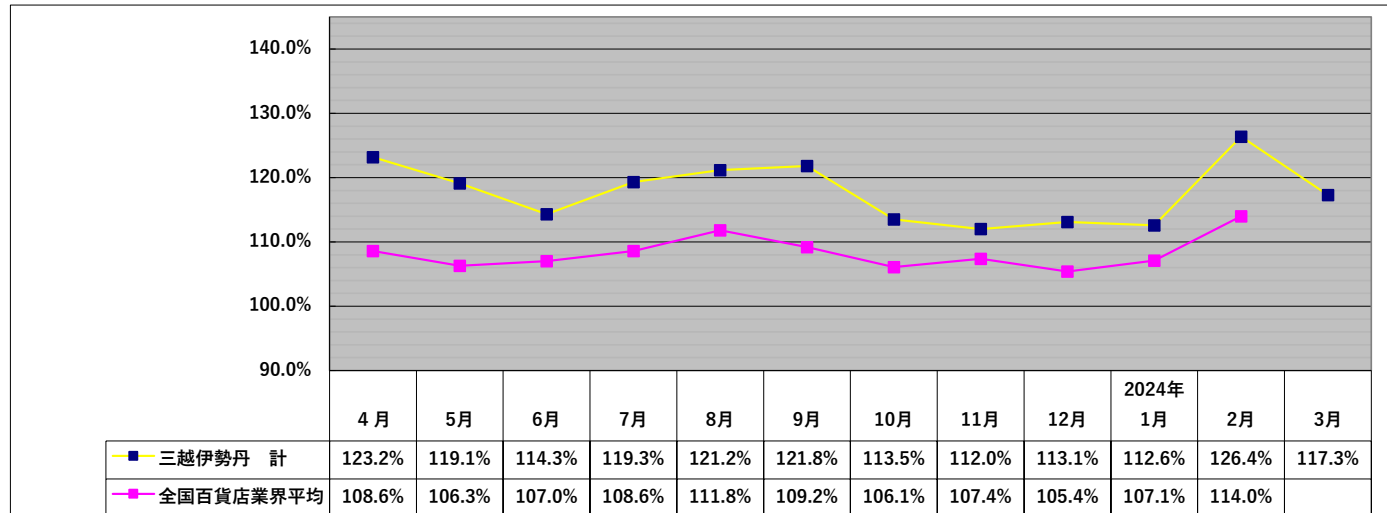
グループ百貨店事業会社	前年比	4-3月累計
札幌丸井三越	105.3%	110.3%
函館丸井今井	95.7%	101.7%
仙台三越	105.8%	102.2%
新潟三越伊勢丹	94.4%	100.9%
静岡伊勢丹	94.8%	97.1%
名古屋三越	97.2%	106.9%
広島三越	93.8%	96.9%
高松三越	100.1%	103.4%
松山三越	103.3%	95.7%
岩田屋三越	116.9%	113.6%

	前年比	4-3月累計
国内グループ百貨店 計 ②	105.0%	107.3%

	前年比	4-3月累計
国内百貨店 計 (①+②)	112.5%	113.5%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店・三越銀座店を中心に、引き続き高付加価値商品の売上が牽引し、売上前年比は(株)三越伊勢丹計で117.3%、国内百貨店計で112.5%であった。また、両本店・三越銀座店の3店舗共に9ヵ月連続で2018年度を上回る実績で推移している。
- カテゴリーではハンドバッグ、宝飾・時計、化粧品等が引き続き伸長した。衣料品では、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドを中心に新作の春夏物に動きがあり、オケーションニーズもみられた。食品では、ギフトや手土産需要等で特に洋菓子や和菓子が人気であった。
- 免税売上は春節があった2月を超え、単月で最高額の昨年12月に次ぐ高水準となった。全体購買傾向と同様にラグジュアリーブランドのハンドバッグや財布、宝飾・時計、化粧品など高付加価値商品への関心が引き続き高い。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684

【同 IR担当】 TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-2082-2767/080-2082-2777